

## IPv4 アドレス在庫枯渇対応に関する広報戦略ワーキンググループの 設置について（案）

### 1. 目的

「IPv6によるインターネットの利用高度化に関する研究会」（以下「研究会」という。）における検討内容のうち、IPv4 アドレス在庫枯渇に関する広報戦略に係る事項について、より専門的な観点から検討を行うため、ワーキンググループを開催する。

### 2. 名称

ワーキンググループの名称は「IPv4 アドレス在庫枯渇対応に関する広報戦略ワーキンググループ（広報戦略 WG）」とする。

### 3. 検討内容

広報戦略 WG では、IPv4 アドレス在庫枯渇に関する広報戦略に係る以下の事項について検討する。

- ① 広報に当たって必要な情報
- ② 広報の全体戦略
- ③ その他

### 4. 主査、構成員

- 1) 主査及び構成員は、研究会座長が指名する。
- 2) 主査は本 WG を招集し、主宰する。
- 3) 副主査は主査が指名する。
- 4) 主査は上記のほか、本 WG の運営に必要な事項を定めることができる。

### 5. 庶務

本 WG の庶務は総合通信基盤局データ通信課が行う。

### 6. 会議の公開

本研究会の会議、資料、議事要旨は、原則、公開とする。

ただし、本研究会の開催に際し当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害する恐れがある場合等、主査が必要と認める場合は、その全部又は一部を非公開とする。

公開は、総務省のホームページへの掲載によることとする。